

第3回臨時会（4月15日）

施政方針に対する各党派総括代表質問

4月13日に行われた行財政全般にわたる今後1年間の市長の施政方針に対し、4月15日に各党派の代表が総括代表質問を行い、市長の姿勢や考えを質問しました。主な内容は次の通りです。

自民クラブ

財政非常事態宣言をイオン誘導を早期に

【質問】 前市政踏襲以外の目玉と言える方針は。

市長 市民主体の姿勢を堅持した市政運営のため中学校校区ごとにタウンミーティングを実施する。これまでの行政評価制度の結果を基に第三者を交えた事業仕分けを実施する。まちの活性化に向けた地域産業の企画開発、シティーセールス事業推進のために検討推進組織を設置する、などである。

公明党

市民への大幅な負担は公約にあったのか

【質問】 施政方針における改革・改善について伺う。

市長 歳入・歳出を両輪とした改革により市民生活への影響を最小限にとどめながら行政サービスを維持・提供できるような、改革の道標を示した。

【質問】 予算について、①暫定予算議決に当たり議員から指摘された点の施政方針への反映は、②本予算までに生じた時間での成果は、市長 ①さまざまな指摘を踏まえ基本姿勢を示した。②要求額より約1億6千万円の経常経費を削減。すべての予算要求内容の課題点を所管部と意見交換した。がどの事務事業も市民サービスに直結しており、見直し

益を受けるものは等しく負担する「利用しない人は負担しない」という負担のあり方に転換することが原則である。②民間経営が参入しやすい環境や恒久的な施設確保を進める中で、適切な料金設定を検討していく。

日本共産党

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 小児医療、周産期医療について、①充実のため、②東京都市圏の取り組みは、③東京都に支援の要請を求める。

市長 ①公立昭和病院において産科と未熟児センターが周産期連携病院として、準夜間小児救急診療所として多摩北部医療センターと佐々総合病院が機能。小児二次医療として多摩北部医療センターが機能。小児二次医療として多摩北部医療センターが機能。小児二次医療として多摩北部医療センターが機能。

社会市民会

市民の声が反映する市政運営を求める

【質問】 来年度以降、予算が組めない恐れあり。財政改善のための事業仕分けに削減目標を持つのか。

市長 市民への情報提供などにも配慮し取り組むが、まちづくり協議会などを設置する考えは現在ない。

【質問】 補助金・負担金の再検討に当たり、決定してから報告ではなく、当事者と丁寧な協議を求めるが。市長 さまざまな視点・角

民主党

財政非常事態宣言で抜本改革を

【質問】 今後も継続していく恒常的な危機として、財政再建を根底に置いた市政運営に切り替えていく必要があると考える。財政非常事態宣言を発動し行政改革を加速していくべきでは。

市長 市政運営はともなう厳しい状況にあると認識している。この状況を変えるには市民と認識を共有することであり、そのためにタウンミーティングや事業仕分け

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 市民との公約「情報公開、市民参加、市民との対話による合意形成」をどう実現していくのか。

市長 地方自治の本質を踏まえた市民参加、市民のための改革、「市民的公共」へと変えていくための改革へと議論していきたい。

【質問】 公約である、①タウンミーティングは市民の声を十分に聞く場に、②子どもからその目的や妥当性を再検証し、補助対象者への対応を含め、必要に応じて縮小・廃止も検討する。

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 社会福祉審議会で審議される「児童館」の検討内容は。

市長 全体的な子育て支援施設のあり方を、児童館の配置構想と今後の議論を踏まえ方向を示したい。

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 4月から障害者自立支援法における低所得者の利用者負担が無料になったことを受け、他市では地域生活支援事業も無料の動き

市長 特定の財源の確保と徴収努力をし、契約差金等は補正予算により減額を図り基金へ積み立てを行う。

【質問】 アウトソーシングの検討状況は。市長 図書館は、内部検討した結果を踏まえ、あるべき姿をはっきりさせてさらに検討を進めていく。清掃業務は、家庭ごみ有料化とセットで具体的な検討を行う。児童館は、公設公営館の一部に指定管理者制度導入を検討。庁内業務は、アウトソーシング化に適した業務スタイルや試行方法の検討を行っている。



第七小、この日の献立は「中華ちまき、マグロのピナツツがらめ、チンゲン菜スープ、いちご、牛乳」。栄養のバランスを考えて作っています

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 市単独事業の手当・助成の見直し、市民の命と暮らしを支えているものについての考えは。

市長 その目的や妥当性を再検証し、補助対象者への対応を含め検討する。

市民のくらし最優先の市政運営を

【質問】 コミュニティバスの実施に向けた取り組みは。

市長 バスを運行している自治体では多額の赤字補てんをして運行しているため、わが市での運行はすぐにはできないが、赤字削減に取り組む自治体の取り組みを積極的に調査していきたい。

【質問】 都市計画道路東3・4・5号線は第十小の保護者や地域住民の十分な理解を得られるまで着手すべきではないか、見直しは。市長 2月に保護者向け説明会を実施。財政負担を考慮し関係者と連携を密にし、周辺環境と調和のとれた事業展開を図りたい。